

願いを込めた炎燃え上がる 正月行事「とんど焼き」

正月飾り等を持ち寄って焚き上げる沢谷連合自治会の正月恒例行事「とんど焼き」が、1月12日(日)午前、交流センターグラウンドで開催されました。

前日に役員などで組んだやぐらの上には、地域のご家庭から持ち寄せられたしめ縄や前年のお守り、正月に新たな気持ちで書いた書き初めなどがのせられました。冒頭、福間秀武会長と藤原修治町議会議員が「皆さんが健康で、沢谷が益々発展する年になることを願っています。」「青竹が弾ける音で鬼(災い)を撃退しましょう。」などと挨拶されました。



続いてやぐらに清酒が奉獻された後、地域の子ども達も火がつけると瞬く間に炎は空に向かって燃え上がりました。氷点下2度の寒さで冷えきっていた参加者の身体も、やがて炎の熱で暖まり、さらに、ボランティアの皆さんにより湯気が立ちのぼる「ぜんざい」が配られると、内面からもしっかり温まりました。

平穏で安全な年になることを願います。



消防出初式

1月5日(日)、美郷町消防団出初式が団員150人の出動により挙行されました。

式に先立ち邑智小学校校庭で行われた通常点検では、沢谷分団員15人も大草分団長の号令のもと整然と行動されており、火災や災害から地域を守る決意が感じられました。



新年のご挨拶

2025(令和7)年を迎えました。元旦は穏やかな天気で、美しい朝焼けと日の出を見ることができました。皆様お元気で新年を迎えられたことと推察します。

振り返ると、コンピュータ

ターが誤作動を起こすと騒がれた西暦2000年から既に四半世紀が経過しました。これから先の25年のことを想像すると個人、地域、組織それぞれに多くの課題があり

不安が

頭をよぎります。が、

「明るく、楽しく、

元気よく、そして

根気よく」を合言葉

葉に進んで行き

たいと思います。

今年もご指導と

ご協力を賜りま

すようお願いを申

し上げ、年の初め

のご挨拶といたしま

す。(公民館・連合自治会)



石原から望む初日



JR旧沢谷駅からの元旦の朝焼け

「うまいっ!」杵つき餅 集まれ! 沢谷っ子 冬を楽しもう!

小中学校冬休み初日の12月26日(木)、インフルエンザ流行の影響で参加者は6人と少人数でしたが地域の女性の皆さんの協力をいただいて「沢谷っ子! 冬を楽しもう!」を開催し、賑やかで楽しい一日を過ごしました。

午前10時過ぎに集まり、宿題を進めた後はいよいよメインの「餅つき」です。ふたりずつペアになり子ども用の杵を振り上げ、掛け声とともにいきました。杵を振るのは一年ぶり、さらに初めての子どもさんもいて、杵が臼の端っこにあたりたり弱かったりしていましたが、何回かついていくうちにしっかりと力強くつけるようになりました。

ついた餅を丸めたり、あんこを入れたりする工程もお手伝いの皆さんに教えていただき、遊び



を取り入れながらもすぐに慣れた手つきで色々な形のお餅が出来ていきました。出来立てのお餅は、きな粉やしょうゆ、大根おろしなど好みのトッピングで、朝



から作っていただいた豚汁とともに美味しくいただきました。

食事の後はゲームやドッチボール、バドミントンで半袖一枚になるほど体を動かし楽しく過ごしました。

ご協いただいた皆さんありがとうございました。

沢谷の香りをお届け

沢谷発 田舎づくしセット

沢谷の味と香りを詰め込んだ『田舎づくしセット』味の玉手箱♪。受け取られた皆さんが開ける時の喜ばれる顔を想像しながら、12月18日(水)に連合自治会員や生産者など9名で荷造りをして発送しました。

中身は、お餅、大根、漬物などの農産物や加工品、連合自治会が作るひまわり油、千原温泉水スプレー、酒谷八幡宮大銀杏のギンナン、地域外生産の十割蕎麦や干し芋など12品目を入れました。荷物の上には「えーとしゅー迎えちゃんさい。」などと方言での手紙を添えました。



平成26年から始まり11年目となったこの事業。今年は84個(予定80個)の注文をいただき北海道から福岡までの各地へ発送しました。広島や関西方面には翌日に届き、早速「沢谷のことを思い出しながら懐かしく頂きました。」などの電話や手紙をいただきました。

気候の温暖化、農家の高齢化、物価上昇など課題はありますが、送り先の皆様と沢谷との繋がりを絶やさないため、もう少しみんなで努力していきたいと思っています。

お元気で新年を

きずな便を持って歳末訪問

積雪はないものの時折冷たい雨が降る師走の22日(日)、地域内でおひとりで暮らしておられる高齢の30人のご家庭を連合自治会の牛尾総務福祉部長ら3人でささやかな贈り物を持って訪問しました。

おひとりでの生活は、様々な困りごとや心細いことが多いと思います。連合自治会としてそれらのすべてにお答えすることはできませんが、声掛けなどで少しでも不安を解消できればとの思いで毎年訪問しています。

お元気で新年をお迎えになられたことと思います。



みどりの風 詩のコーナー

ひとりひとり

ひとりひとり違う目と鼻と口をもち
ひとりひとり同じ青空を見上げる
ひとりひとり違う顔と名前をもち
ひとりひとりよく似たため息をつく
ひとりひとり違う小さな物語を生きて
ひとりひとり大きな物語に呑みこまれる
ひとりひとりひとりぼっちで考えている
ひとりひとりひとりでいたくないと
ひとりひとり簡単にふたりにならない
ひとりひとりだから手がつなげる
ひとりひとりたがいに出会うとき
ひとりひとりそれぞれの自分を見つける
ひとりひとりひとり始まりの明日は
ひとりひとり違う昨日から生まれる
ひとりひとり違う夢の話をして
ひとりひとり一緒に笑う

ひとりひとりどんなに違っていても
ひとりひとりふるさと同じこの地球

谷川俊太郎詩集『すき』

作者 谷川俊太郎

発行者 齋藤廣達

発行所 株式会社 理論社

熊見と石原を結ぶ路線開通

石原の千原電子産業
(有)付近から熊見への

新規路線「町道塩ヶ瀬上線(しおがせかみせん)」(延長110m)が開通しました。以前は、JR三江線の線路下を通る道があったものの、幅員や高さの制限、また急な坂道から県道に進入しなければならなかった。不便をきたしていました。

この度、多くの方のご尽力と土地を提供された地権者のご協力により開通の運びとなり往来がとても楽になりました。



熊見側から



石原側から

古木の伐採と鐘つき堂の解体

九日市の円立寺境内に立つ樹齢約450年

の「スダジイ」の古木。以前から幹の中が空洞化しており、ご住職により鉄製の支柱などで保護されていましたが、倒木の危険性が高まったことから昨年末に惜しまれつつ伐採されました。同時に木の隣に建つ鐘つき堂も解体されました。古木は長年風雪に耐えながら根を張り、また鐘つき堂は梵鐘を支え、先代ご住職の代からおよそ50年間に渡り定刻にその音を地域に響かせてきました。これまで護ってこられた代々のご住職や関係者に敬意を表します。



解体伐採前の境内



解体伐採後の境内

お知らせコーナー (公民館・交流センター・連合自治会 等から)

◆『健康料理教室』の開催について (連合自治会から)

連合自治会主催の健康料理教室を開催します。

日 時：2月13日(木) 午前9時30分から

内 容：十割蕎麦を打ってみよう！ 講 師：山本幹雄さん(高畑)

参加費：500円(材料代) 定 員：10名くらい

★行事予定 (1/21～2/28)

行 事	日 時	会 場
ほのぼのサロン	1/23(木) 9:30～	多目的室
ニコニコ健康教室	24(金) 9:30～	和室
スポーツ吹矢教室(公民館定期講座)	28(火) 9:30～	体育館
青パト隊一斉パトロール	2/1(土) 18:00～	駐車場から
チャレンジ教室(公民館定期講座)	3(月) 10:00～	多目的室
自治会輸送バス	6(木) 8:40～	(沢谷～飯南町)
健康料理教室(連合自治会主催)	13(木) 9:30～	調理室
ニコニコ健康教室	14・21(金) 9:30～	和室
季節の料理教室(公民館定期講座)	17(月) 9:30～	調理室
ほのぼのサロン	27(木) 9:30～	多目的室

沢谷地域の人口と世帯数(12月31日時点の住民基本台帳数値) ※()内は前月比増減
人口447(-2)〔男性224人(±0)・女性223人(-2)〕世帯210世帯(±0)

〒699-4712 美郷町九日市118番地 沢谷公民館発行 TEL:75-1920 FAX:76-0022